

平成 27 年度 板橋区地域自立支援協議会 第 1 回 障がい当事者部会報告

- 【日 時】 平成 27 年 10 月 13 日(火) 14:00~16:00
【場 所】 区役所 901 会議室
【出席者】 部会員 7 名、事務局 3 名

議題 1 合理的配慮について

事務局より、障害者差別解消法について説明。

<良かった事例>

- 発達障がい者に配慮した、静かな会議室の用意
- 区のイベントで、肢体不自由児とその保護者に配慮した、おむつ替えのスペースの用意
- 副籍への民生委員の付添い
- 遊園地での待ち時間の配慮

<困った事例・要望等>

- 電動車いす利用者が区施設の移動の際に、通常の車いすを利用したかったが、職員が車いすのある場所を知らなかった。
- グループホームで暮らす人は、役所から届く書類をサポートしてくれる人が欲しい。
- 信号機の音響化
- バリアフリー化
- 同行援護・移動支援の基準
→差別解消とは別の取り組みとして、社会保障審議会で検討中
- コミュニケーション支援
- 障がいへの理解促進
- 精神障がい者との話し相手がほしい。
- 難病、精神障がい、聴覚障がい、発達障がい、知的障がい等の見た目ではわからない障がい者には色々な誤解がある。教育や理解促進が重要。
- 既存の施設や物を活用し、お金がかからないことから始めてほしい。

議題 2 講演会について

障害者差別解消法講演会を次のとおり行うこととした。

- 日時：3月2日(水) 午前
場所：板橋区立文化会館 大会議室
講師：毎日新聞論説委員 野沢和弘氏